

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年3月31日
【会社名】	ウシオ電機株式会社
【英訳名】	USHIO INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 朝日 崇文
【本店の所在の場所】	東京都港区三田三丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー31階
【電話番号】	03（5657）1000（大代表）
【事務連絡者氏名】	経理財務部長 伊藤 広己
【最寄りの連絡場所】	東京都港区三田三丁目5番19号 住友不動産東京三田ガーデンタワー31階
【電話番号】	03（5657）1000（大代表）
【事務連絡者氏名】	経理財務部長 伊藤 広己
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

①特別利益 2026年3月18日～2026年3月31日

②特別損失 2026年3月31日

(2) 当該事象の内容

① 特別利益の計上

資産の効率化を目的として、2026年3月に当社が保有する上場有価証券の一部を売却したことにより、投資有価証券売却益が発生いたしました。

② 特別損失の計上

当社が保有する一部の固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を計上する見通しです。また、Industrial Process事業及びVisual Imaging事業において事業ポートフォリオ変革に伴う事業構造改善費用を計上する見通しです。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

本件に伴い、2026年3月期の個別決算において、特別利益として投資有価証券売却益を3,342百万円、特別損失として減損損失及び事業構造改善費用を2,220百万円計上する見通しです。

2026年3月期の連結決算においては、特別利益として投資有価証券売却益を3,342百万円、特別損失として減損損失及び事業構造改善費用を3,200百万円計上する見通しです。

以 上